

愛知県の方言じゃん! by 3 班

三河弁



成り立ちと特徴

愛知県東部の三河という地域で使われているのが三河弁(旧三河国で話されていた方言)で江戸時代には既に使われていた。三河弁の特徴として、一度聞いたくらいでは全くわからないような癖の強い方言。

よく使う方言

じゃん→ね、だ、です だら→でしょう
だがや→だ、です お値打ち→お買い得
みえる→いらっしゃいますか

まったく分からない方言

放課→休み時間 机をつる→机を運ぶ
わけない、わ、きゃない→簡単
血が死ぬ→青あざができる

早口言葉

そ　う　い　や　け　っ　た　こ　わ　け　て　ま　っ　た　で
ち　ゃ　っ　と　け　っ　た　や　い　か　な　か　ん　か　っ　た　め

意味

そういえば、自転車が壊れてしまったので
早く自転車屋に行かなければいけなかった。

名古屋弁



成り立ちと特徴

名古屋市中心部で使われていた方言で、江戸時代に全国から流れてきた住民たちの方言が混ざってできたものと言われている。「だがや〜」など少しきつめな調子とされている。

よく使う方言

あらすか→ない えらい→疲れる
ごぶれいします→失礼します
さぶい→寒い たんび→〜するたび

まったく分からない方言

かまう→面倒を見る どべ→ビリ
ちょこ、と→少しだけ まわし→準備
や、とかめ→久しぶり いごく→動く
カンコーする→じ、くり考える
ひきずり→すぎ焼き

感想

三河弁と名古屋弁にはさまざまな特徴、文化、成り立ち、歴史があり使い分けるのは難しいけどおもしろいなと思いました。

参考にしたもの

<https://belcy.jp/41333>
www.mikawa-havi.com/info/hougen-mi.htm 等